



■豊川営業所
豊川市南千両二丁目1番地
■豊橋営業所
豊橋市南牛川一丁目15番地の10
■岐阜営業所
岐阜市柳ヶ瀬通七丁目9番地1号室
<http://www.kayama-k.co.jp>

明日を守るお手伝い



Kayama Industrial Wastes Disposal Co.Inc



C O N T E N T S

会社概要・組織図

トップメッセージ・あゆみ

環境とのかかわり

地域への取り組み

社会とのかかわり

社員とのつながり

安全衛生への取り組み

Company Outline

会社概要

社名 加山興業 株式会社
代表取締役 加山 順一郎

本社所在地 愛知県名古屋市中熱田区南一番町 15 番 5 号
豊川営業所 愛知県豊川市南千両二丁目 1 番地
豊橋営業所 愛知県豊橋市南牛川一丁目 15 番地の 10
岐阜営業所 岐阜市柳ヶ瀬通七丁目 9 番地 1 号室

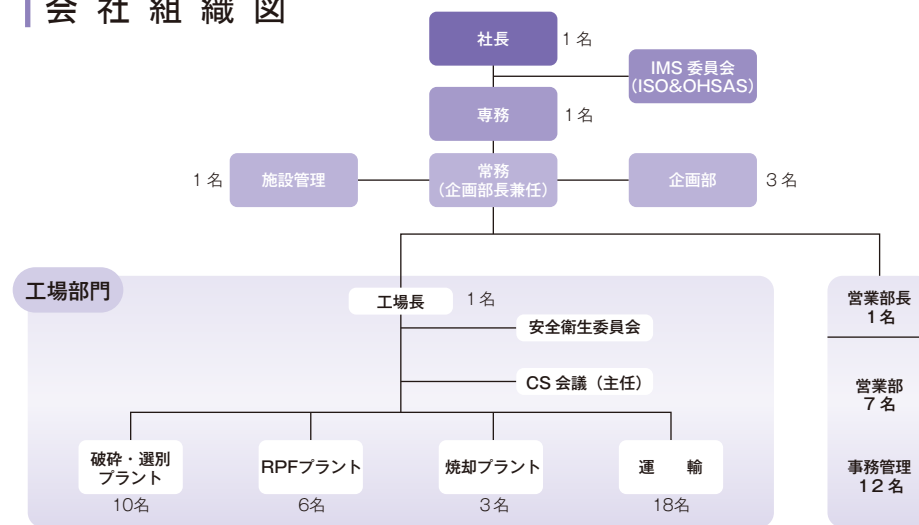
事業内容
産業廃棄物収集運搬業
産業廃棄物処分業
特別管理産業廃棄物収集運搬業
特別管理産業廃棄物処分業
一般廃棄物収集運搬業・処分業
解体業

資本金 5000 万円
従業員数 74 名

取引先
豊川市／豊川市民病院／豊橋市／愛知トヨタ自動車株式会社
株式会社 IHI / オーエスジー株式会社 / 王子製紙株式会社
積水ハウス株式会社 / 竹本油脂株式会社 / 津田工業株式会社
株式会社東海理化 / トピー工業株式会社 / トヨタ紡織株式会社
株式会社ニデック / 日本車輛製造株式会社
パナソニックストレージバッテリー株式会社
イオンリテール株式会社 / コニカミノルタ株式会社
横浜ゴム株式会社 / 三菱自動車株式会社 その他

Organizational Chart

会社組織図



トップメッセージ

加山興業株式会社は創業者加山勇雄が愛知県警を退官し昭和36年11月設立、以来52年に亘り「とっても頑固なゴミ屋さん!!」をコンセプトに業務をさせていただいております。とっても頑固とは、法令遵守は当たり前！徹底的にリサイクルにこだわる！時にはお客様にも意見させていただき、安易な処理に頼らず、とことんまでリサイクルを追及することであります。

今期は「お客様のきたないを綺麗にする。廃棄物処理に関するお客様の「不」を取り除き、お客様、地域に必要とされる企業を目指す」をテーマに一年間業務をさせていただきました。

きたない⇒廃棄物

綺麗⇒適正に処理し、リサイクルを推進

「不」⇒不満、不安、不快、めんどくさい etc

お客様より排出される廃棄物を迅速にかつ安全に処理させていただき、徹底的にリサイクルにこだわった処分をさせていただくことにより、地球環境保全を推進する。またお客様が何を求めているのか、徹底的にお客様の声を聞き、廃棄物処理に関しては決してNoと言わず、様々なアイデアを提案させていただくことでお客様が感じる「不」を無くし、お客様のお役に立てる企業を目指します。

この度、当社の一年間の取組を「CSR報告書」としてまとめることにより、より分かりやすい形でお客様、地域の皆様、社員の皆様にも当社の活動をご理解いただければとの想いで発行させていただきました。

「CSR（企業の社会的責任）」とは、事業活動を行う上で、環境への配慮や地域貢献等を通じて利害関係者（ステークホルダー）に対し責任ある行動をとるということです。

各テーマに沿って一年間の業務実績、活動内容を記載させていただきました。

今後も皆様が必要とされる、また愛される企業を目指して誠心誠意努めて参ります。

今後も皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

代表取締役 加山 順一郎

Company history

加山興業のあゆみ



環境とのかかわり

環境データ

● 焼却炉排ガスデータ

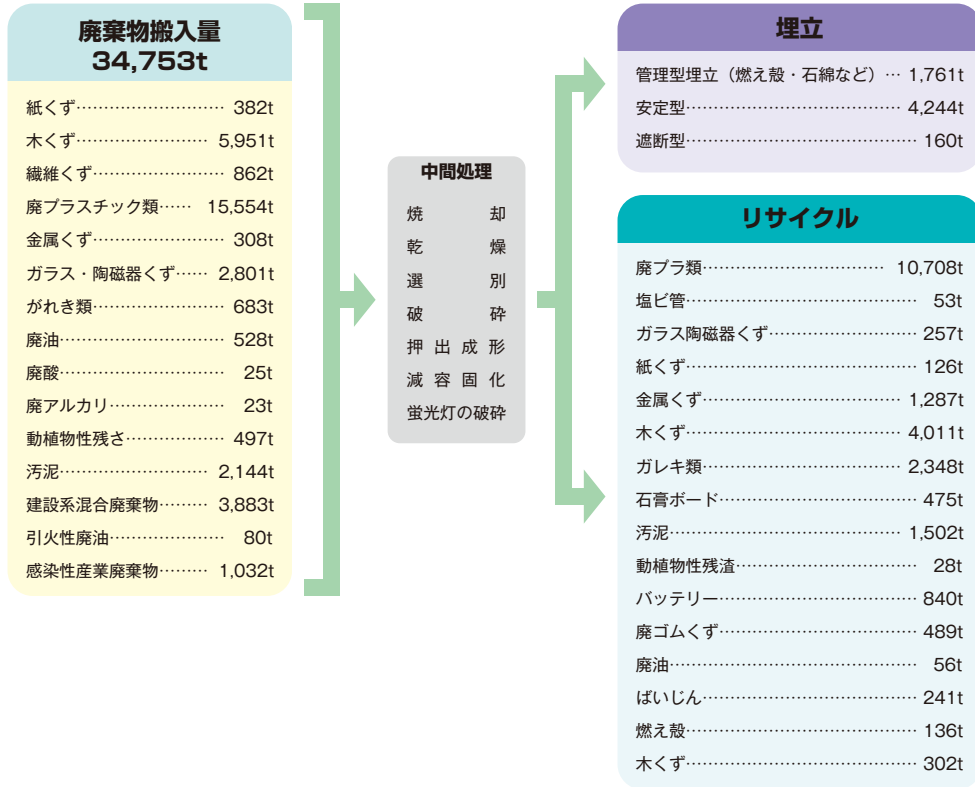
測定項目	測定値		規制値	単位
	平成25年4月19日	平成24年11月2日		
ばいじん	0.0044		0.15	g/m ³ N
硫酸酸化物	0.02		4	m ³ N/h
窒素酸化物	99		250	ppm
塩化水素	23		700	mg/m ³ N
ダイオキシン類		0.41	10	ng-TEQ/m ³ N

● 焼却炉燃え殻データ

測定項目	GB4000	GB12000	規制値	単位
ダイオキシン	0.57(H25.5.21採取)	0.53(H25.5.20採取)	3	ug-TEQ/g

測定項目	GB4000 (H24.12.3採取)	GB12000 (H24.12.3採取)	規制値	単位
アルキル水銀化合物	検出せず	検出せず	検出されないこと	mg/トネル
水銀又はその化合物	<0.0005	<0.0005	0.005	mg/トネル
カドミウム	<0.005	<0.005	0.1	mg/トネル
鉛	<0.01	<0.01	0.3	mg/トネル
六価クロム	0.04	0.1	0.5	mg/トネル
砒素又はその化合物	<0.01	<0.01	0.3	mg/トネル
PCB	<0.0005	<0.0005	0.003	mg/トネル
セレン又はその化合物	<0.01	<0.01	0.3	mg/トネル
熱灼減量	4.1	1.9	10	%

● 廃棄物量



● マネジメントシステムの統合(IMSマネジメント)

2005年3月にISO14001を、2010年3月にOHSAS18001を認証取得し、それぞれ活動して参りましたが、2013年1月18日に(株)日本環境認証機構の審査を受けた際にISO14001とOHSAS18001のマネジメントシステムを統合いたしました。



● 環境目標と結果

目的	目標	50期 (2010.9~2011.8)	51期 (2011.9~2012.8)	52期 (2012.9~2013.8)	53期 (2013.9~2014.8)	目標値 54期	進捗評価
廃棄物の入荷量を増加させる	廃棄物搬入量	30,702t	35,804t	37,820t	38,000t	40,000t/年	○
	選別 リサイクル率	81.6%	82.0%	82.3%	84.0%	85.0%	△
現場力強化に努める	RPF生産量	721t	781t	849t	1,000t	1,000t/月	△
	焼却炉投入量	-	-	4,373t	4,300t	4,300t/年	◎
	ゴムチップ生産量	-	-	300t	500t	600t/年	×
労働安全リスク低減に努める	教育訓練の実施 作業手順所の充実	-	-	8件	9件	10件	○
	従業員の健康増進に努める (病欠者の減少 (数字は年間病欠者))	129	156	130	110	100	×

×：達成率80%未満 △：達成率80～100% ○：達成率100% ◎：達成率100%以上

● 外部審査結果/次期目標

2005年3月にISO14001を認証取得し、今年で9年目を迎えました。弊社はOHSAS18001(労働安全衛生システム)も認証取得しており、今回の審査ではISO14001とOHSAS18001のマネジメントシステムの統合のため1年繰上げて3回目の更新審査を行いました。(2013.1.16～1.18) 認証取得以降、修正及び是正処置を要求する不適合はなく、引き続き認証更新の判断をいただきました。また今回の審査では下記の4点のパフォーマンス評価をいただきました。



- ①名古屋商工会議所主催の環境展や、地元のビジネスフェアなどでリサイクル処理、電気フォークリフトの導入、カーボンオフセットはがきの使用など自社の取組を紹介。
- ②中間処理施設管理技術者講習、産業廃棄物実務者講習、建設廃棄物適正処理講習会等の受講。ECO検定合格者の増加等従業員の実務能力向上への取組が継続して実施されている。
- ③豊川市立千両小学校での環境授業の実施、東三河農業組合の廃プラスチック類適正処理対策協議会の施設見学の受け入れ等、地域とのコミュニケーション活動の積極的な取組。
- ④豊川リサイクルプラント周辺の清掃活動、ペットボトルキャップの回収、節電対策(LED電球の置き換え、蛍光灯の間引き)、造園・植樹等の社内緑化など、認証取得以降からの継続的な運用取組。

実施月	審査の種類	不適合B	不適合A	パフォーマンス評価	改善の余地
2009.2	1年次 サーティフィケート審査	なし	なし	6件	3件
2010.2	2年次 サーティフィケート審査	なし	なし	5件	2件
2011.1	更新審査	なし	なし	3件	3件
2012.2	1年次 サーティフィケート審査	なし	なし	5件	3件
2013.1	更新審査 (OHSASと統合の)	なし	なし	4件	3件

焼却施設を利用したフロン破壊処理の導入

2010年4月にフロン類破壊の許可を取得しました。フロンのみを専属で破壊するよりも既存施設の稼働中にフロンを破壊出来る事も地球全体としてのエネルギーの削減に寄与しています。



● フロン破壊によるCO₂削減量報告

弊社既存施設焼却プラントでのフロン破壊も温暖化ガス削減となりCO₂量の削減に貢献しております。

	フロン破壊量	CO ₂ 削減量
49期2009年9月～2010年8月	12 kg	60 t
50期2010年9月～2011年8月	252 kg	1260 t
51期2011年9月～2012年8月	448 kg	2240 t
52期2012年9月～2013年8月	627 kg	3135 t

小型風力及び太陽光による発電と電力利用

2007年に設置し現在約1500kwを発電し夜間電力へ利用しています。



● 風力発電報告書

弊社PRFプラント屋上に小柄ながらも3基の風車が稼働しております。発電された電力は夜間照明に使用しCO₂量の削減に貢献しております。

	発電量	CO ₂ 削減量
2013年 7月	25kw	10kg
2013年 8月	25kw	12kg
全期間	2893kw	1391kg

● 太陽光発電報告書

弊社リサイクルプラント屋上に 46.36kw の太陽光発電が稼働しております。

	発電量	CO ₂ 削減量
2013年 7月	4832.12kw	216.91kg
2013年 8月	5363.76kw	240.77kg
全期間	27369.30kw	1228.58kg

カーボンオフセットへの取り組み

カーボンオフセットとは、日常生活や経済活動によって排出される二酸化炭素(CO₂)を、何らかのカタチで相殺(オフセット)することです。当社では、2010年1月からカーボンフリーコンサルティング社と契約を締結し、植樹貢献事業と人道支援を絡めたWFP FOOD FOR CARBONFREE PILOT PROJECTに参画しています。WFPが進めているこのプロジェクトは「温暖化ガス削減のための食料支援」を目的として現在インドネシア東部地域で活動しています。貧困による食糧不足の状態にあるこの地で、カシューナッツやジャトロファといった環境性・換金性の高い植物の植林事業を支援することで温暖化防止への貢献とともに、貧困地域が永続的に経済的に自立することを目指しています。



国境なき医師団への寄付

弊社では昨年10月より「国境なき医師団」の活動に賛同しフィールドパートナーとして微力ながら応援させて頂いております。世界では紛争で家や家族を失い傷ついた人々があるべき医療を受けられない状況があります。世界平和を願い、環境を考え、行動する事業活動をしていきたいと思っております。

LED照明の導入

平成24年3月に本社事務所、選別ライン、RPFプラントにLED照明を導入し、省電力化を推進しております。今後も順次施設照明のLED化をはかります。

不法投棄物撤去作業／ボランティアパトロール

愛知県産業廃棄物協会による不法投棄廃棄物の撤去活動が行われました。この活動は毎年行われ、愛知県全域で不法投棄防止パトロールを実施した際に発見された廃棄物を中心に撤去、回収をおこなったものです。



地域への取り組み

メッセナゴヤへの参加

平成25年11月7日から4日間名古屋商工会議所主催の「メッセナゴヤ2012」へ出展しました。パネルやパンフレットも新しくなり、多くの方たちに弊社の取り組みをPRさせて頂きました。



地元小学校における環境教育

毎年継続的に地域の学校へ環境教育の出前授業にお伺いさせていただいています。

	訪問	題目
52期		
2013年 7月10日	豊川市K小学校	「家庭から出るゴミ」
2013年 7月4日	豊川市H小学校	「家庭から出るゴミ」
2013年 6月27日	豊川市E小学校	「廃棄物収集車のしくみ」
51期		
2012年 6月14日	豊川市C小学校	「廃棄物収集車のしくみ」



地域へのコンプライアンス

悪臭防止 - 携帯式臭気測定器を使用し敷地境界、近隣民家周辺を毎日測定しております。
 粉塵防止 - 防護、粉塵対策ネットやグリーンベルトにより対策を進めております。



地域清掃活動

平成23年から、毎日地域のごみ拾いを行い、環境汚染と景観悪化の防止に努めてまいりました。この活動を通じ、地域の方との交流を深め、地域に根ざした環境保全活動を行っております。



ごみ拾いアプリ「ピリカ」への協賛

当社は株式会社ピリカにより開発されたフリーアプリ「ピリカ」に協賛しています。「ピリカ」とは世界53ヶ国、50,000ヶ所以上で利用されている世界最大規模のごみ拾いアプリです。このアプリを通じて投稿したごみ拾いの写真はリアルタイムでネット上の地図やタイムラインに反映され情報を共有することができます。また、他のユーザーの行動に対して感謝の気持ちを届けることもできます。当社では特定地域のごみ拾い活動を可視化できる「ピリカウィジェット」をホームページ内に設置しており、これにより豊川市内のごみ拾い活動がリアルタイムでご覧いただけるようになりました。



社会とのかかわり

東日本大震災復興支援

被災地の一日も早い復興を心より祈念するとともに、加山興業株式会社は、全力を挙げて支援してまいります。弊社も廃棄物運搬車両にて支援させていただいております。



工場見学の受け入れ

毎年継続的に地域の皆様、関係者の皆様を対象に施設・工場の見学会の受け入れを実施しています。弊社の安全への取り組みと環境への配慮にご理解をいただいています。



インストラクターの派遣

(産業廃棄物振興センター)

H25.2.27 JWNET操作講習会 (名古屋市)

インストラクターとして勤める。

H25.2.28 JWNET操作講習会 (滋賀県大津市)

インストラクターとして勤める。

NPO法人マルハチ・プロジェクトへの協賛



名古屋の都心・栄でミツバチを飼育しようという取り組み「マルハチ・プロジェクト」を応援しています。都市養蜂を通じて命のつながり、環境・自然の重要性を伝えようとするこの活動。街に花を増やす緑化運動を推進するとともに、都会でミツバチが飼育できる環境を整えて生態系保全の一翼を担い、広く市民に生物多様性への関心を持ってもらおうという試みです。



社員とのつながり

表彰制度

あらゆる表彰制度によって、社員のモチベーションアップに努めています。



部門	項目	内容
全体	お褒めの言葉賞	お客様からお褒めのことをいただいた社員に対して贈られます。
	コストダイエット賞	業務改善等を自主的に提案し、コスト削減に努めた職員に対して贈られます。
	ハッピーバースデー賞	誕生日の社員に贈られます。
	緑の下の力持ち賞	入社10年以降5年ごとの節目に社員に対して贈られます。
現場	クリーンアップ社長賞	きれいを維持した部門へ贈られます。 (毎月焼却,選別,RPF部門から1部門のみの表彰)
営業	無事故無傷賞	営業車両を無事故,無傷で乗り続けられたら贈られます。
運輸	安全運転チャンピオン賞	『安全運転チャンピオン』の満点のドライバーへ贈られます。
事務	ワンコール賞	1ヶ月の間で会社にかかってきた電話を全てワンコール内で取ることが出来れば部署へ贈られます。

社員研修の実施

廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)は、たびたび改正され、複雑なものとなってきました。その他、リサイクルや地球温暖化対策などの法律が次々と施行されています。当社では、廃棄物のプロとして、営業部や収集ドライバーがお客様へ情報を提供できるよう、社内勉強会を実施しています。講師になるのは各部署の先輩社員ですが、教えることによって講師自身の成長にもつながっています。その他外部講習会などにも積極的に参加しスキルアップを図っております。



安全衛生への取り組み

安全講習の実施

初任教育において、事故防止全般に対しての心構えやプロドライバーとしての「思いやり運転」を懇切に説明して意識付けを図るとともに、具体的事例集等により廃棄物運搬の固有の事故から一般的多発事故までその原因、防止策に関して徹底教育します。



アルコールチェッカーの導入

高性能アルコール検知器により、出社時は運転に携わる社員全員がチェックを行うことにより万全の体制で飲酒運転撲滅に取り組んでいます。

自身の応急救護と人命救助

弊社の運搬及び営業車両へは応急救護セットを積載しております。自身の事故もですが他者の事故などに対しても人命救助を最優先に考えて行動出来るように心掛けております。弊社は廃棄物回収業務という職務がら回収現場では蜂による被害もあります。ポイズンリムーバーなどによる初期処置にも対応したいと考えております。



WEBカメラ

場内8台のカメラで各現場のの安全と適正処理を確認頂けます。夜間も温度センサーとセキュリティー会社の監視体制で委託を受けた廃棄物をしっかりと管理させていただきます。

- 1.RPFストックヤード
- 2.RPF工場
- 3.RPF工場
- 4.焼却炉側
- 5.リサイクル工場
- 6.焼却炉前
- 7.焼却バグ前
- 8.RPF南東



社内パトロールの実施

安全衛生活動の一環として「労働衛生」「事故防止」をテーマに社員全員が持ち回りで社内パトロールを実施。意識の共有化と共に向上を図っています。



安全決起大会

弊社の安全大会ではCSRを意識した大会を心がけております。食べ物や飲料は出来る限り愛知県(地産地消)かつオーガニックを選択、容器などは天然素材(木の器など)を使用。全員で安全、社会的責任などを考えることの出来る大会の運営を心がけます。



Idea

基本理念

加山興業株式会社は、次世代のための環境保全を最大の責任と認識し、企業活動のあらゆる面で廃棄物の再資源化ならびに環境にやさしい処理技術の研究開発に努め、地域社会に貢献するとともに、快適な職場環境の形成の為、労働安全衛生に配慮した活動を従業員が協力し健康と安全の確保に努めます。

Environment and the Occupational Safety and Health plan

環境・労働安全衛生方針

1. 私たちの廃棄物処理及びリサイクル業務において、ISO 14001の規格に基づく環境マネジメントシステム及びOHSAS 18001の規格に基づく労働安全衛生マネジメントシステムを従業員全員が構築運用し、継続的に改善するとともに労働安全衛生におけるパフォーマンスシステムを継続的に改善します。
2. 事業活動・製品及びサービスに伴う環境汚染・労働災害と健康障害の予防に努め、当社の環境側面と労働安全衛生の危険源に關係して適用すべき法律・条例及び、当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
3. 事業活動・製品及びサービスに伴う環境影響・労働安全衛生リスクの中から、次の事項を重点課題として環境目的・目標及び労働安全衛生目標を定め、定期的に見直しします。
 - ①廃棄物の入荷量を増加させる。
 - ②現場力強化に努める。
 - ③労働安全リスク低減に努める。
 - ④従業員の健康増進に努める。
4. 環境ボランティア活動に積極的に参加します。
5. 危険予知活動の推進により、従業員の安全意識のレベルアップを図るとともに、資格者の充実を図ります。
6. この方針は文書化して公表し、一般の方が入手可能とします。また、全従業員及び当社のために働くすべての人に周知し、環境への意識・労働安全衛生活動の向上を図ります。

